

三
十
周
年
を
祝
う
二
重
協
奏
曲

第
二
十
回
堀
江
コ
ン
サ
ー
ト

2027年1月17日(日) 13:30開演
(開場 12:45)
吹田市文化会館メイシアター 大ホール

全席指定 2,000円 ※最前列は販売いたしません。



ベートーヴェン 没後200年記念 with オーケストラ千里山
ピアノトリオ 第6番 変ホ長調 Op.70-2
三重協奏曲 ハ長調 Op.56

■お申込み

堀江ファミリーコンサート(堀江)
受付時間 080-2528-9937
平日10~20時



メイシアタープレイガイド
(受付時間9:00~18:30 窓口販売のみ)

主催:堀江ファミリーコンサート
協力:オーケストラ千里山



指揮 三原 寛志

ORCHESTRA
Senriyama
since 1997

吹田で生まれ育った3兄妹による30年の歴史と感謝がメイシアターを響かせる。

いつも堀江ファミリーコンサートを応援してくださり、有難うございます。長男牧生がこのメイシアター小ホールで初めてのリサイタルをしたのが6歳の時でした。以来毎年繰り返しながら、演奏者が増え、ホールも広がっていきました。

数多くの経験を積み重ねて頂きながらも、私達の成長の原点はこのメイシアターにあり、またここに集ってくださる皆様のおかげだということは3人の共通の認識です。

今回は30回目を記念してオーケストラ千里山の皆様と共に華やかなひと時をお送りします。そして、これからも変わらずここで成長を続けることが私達の切なる願いです。

今後とも堀江ファミリーをどうぞよろしくお願い致します。



チェロ
ほりえ まきお
堀江 牧生

東京音楽大学付属高等学校を実技優等生として卒業(D. フェイギンに師事)。東京音楽大学を経て、チャイコフスキー記念国立モスクワ音楽院を修了(故N. シヤホスカヤに師事)。実技最高得点を得て修了式典時ポリシヨイ・ザールにて演奏する。ウィーン国立音楽大学卒業後コース修了(R. ラツコに師事)。ソリストとしてこれまで大阪フィル、関西フィル他、キーロフ室内、トリアッティ交響等のロシア各地のオーケストラとも共演。ルームミュージックファンデーション、ヤマハ音楽振興財団奨学生。ピバホールチェロコンクール第2位、「プロコフィエフに捧ぐ」国際コンクールグランプリ等受賞多数。兵庫県立芸文センターワンコインコンサート、朝の光のクラシック、パッサ無伴奏チェロ組曲全曲公演、ベートーヴェンチェロソナタ全曲演奏会(2024年10月)等、様々な企画に出演、また主催する。2022年アーツサポート関西の助成を受けデビューCDをリリース。作曲活動も行い、自作チェロ協奏曲の初演、チェロアンサンブルグループからの委嘱作品の他、2024年11月には西岡・福谷バレエ団の新劇「舞い踊る幽玄の精霊たち」に携わり、2台のチェロの為に作品群を書き下ろし、第1チェロを演奏する。リサイタル・チェリストとして関西を中心に独自のアプローチを続けている。

「佐渡裕とスーパーキッズ・オーケストラ」に7年間所属。大阪府立北野高校123期卒業。京都市立芸術大学を首席で卒業し、ウィーン国立音楽大学修士課程を最優秀で修了。第6回横浜国際音楽コンクール大学生弦楽器部門第1位、第19回高槻音楽コンクール一般の部第1位ほか多数受賞。日本センチュリー交響楽団、ジョージア国立トビリシ音楽大学オーケストラ、シンフォニア・アルシス OSAKA、大阪大学交響楽団と共演。2013、14年度公益財団法人青山財団奨学生。ウィーン・プロアルテ管弦楽団、シンフォニア・アルシス OSAKA、群馬交響楽団にコンサートマスターとして出演。2023年に関西フィルハーモニー管弦楽団アソシエイト・コンサートマスターに就任。大好きな室内楽にも情熱を燃やしている。2020年より度々アーツサポート関西から助成を得る。2021年に弦合奏「スーパークラシックアンサンブル」を設立。年2回の自主企画を行う他、吹田市文化振興事業団、大阪府芸術文化振興基金、日本音楽財団などから援助を受け、恩師であるキュッヒル氏を招聘した特別演奏会を2回に渡り実施。ともに1100人超の聴衆から喝采を得るなど大成功を収めた。NPO法人アジア音楽教育者育成プロジェクト理事。これまでにヴァイオリンを北淳子、松田淳一、ギオルギ・バブアゼ、レオニード・ソコロフ、ライナー・キュッヒルの各氏に、室内楽をヨハネス・マイッスル、アヴェティス・クムジャンの各氏に師事。



ヴァイオリン
ほりえ けいた
堀江 恵太



ピアノ
ほりえ ことほ
堀江 詩葉

中学卒業後16歳でロシアに渡り、2017年にチャイコフスキー記念国立モスクワ音楽院付属アカデミーを飛び級で卒業。その後モスクワ音楽院(エリソ・ヴィルサラエゼクラス)に入学。2023年にモスクワ音楽院を卒業。第1回吹田ティーンズクラシックフェスティバルで若竹賞受賞。2015年ロマン派国際音楽コンクール(ロシア)第2位。同年、全ロシア若い音楽家のためのピアノコンクール『メルズリヤコフカ』第1位。2023年第26回国際器楽・声楽フェスティバルコンクール(ロシア)にてピアノ部門及び伴奏部門でグランプリを受賞。2017年モスクワ音楽院付属音楽アカデミー最高学年優秀生としてモスクワ音楽院大ホールで演奏。同年「(財)若い音楽家」のフェスティバルに出演。2020年アジア太平洋諸国音楽祭(ロシア ハバロフスク)に招待され、第1位ディプロマを授与される。同年ザ・シンフォニーホール無観客演奏会に招聘される(現在もYouTube配信中)。カントウス・フィルムスオーケストラ、ロシア国立ウリヤノフスク交響楽団、シンフォニア・アルシス OSAKA、スーパークラシックアンサンブル、関西フィルハーモニー管弦楽団をはじめ、国内外のプロオーケストラと共演。ウリヤノフスク交響楽団と共演した際にはロシア国営テレビを始めとする多数のテレビ局に中継された。

これまでにピアノを嶋場ひとみ、下田幸二、新見フェイギン浩子、タチアナ・ラーコバ、エリソ・ヴィルサラエゼに、室内楽をタマーラ・オガネソバ、故チグラン・アリハノフの各氏に師事。



三原 寛志(みはら ひろし / 指揮)

大阪府立北野高校127期卒業。京都市立芸術大学作曲専攻卒業、同大学院指揮専攻を修了。卒業時に京都市長賞、京都音楽協会賞等受賞。大学院在学中、大学派遣によりウィーン国立音楽大学指揮科に留学。これまでに国内各地のオーケストラやオペラ、吹奏楽団等で指揮を務める。オペラ分野では、関西歌劇団、堺シティオペラ、喜歌劇

楽友協会、オペラ徳島等に副指揮として参加し、オペラ徳島第22回公演《イル・トロヴァトーレ》では本指揮者を務めた。吹奏楽分野においては、ヤマハ吹奏楽団浜松のアソシエイトコンダクターを務め、演奏会やコンクールで多数共演。また、2025年には大阪市音楽団とファミリーコンサートで共演した。作曲家・ピアニストとしても活動中。



オーケストラ千里山

1997年、「音楽大好き人間集合!」の声かけのもと、関西の大学オーケストラ出身者や学生時代に音楽三昧の日々を送っていた人々を中心に結成。プロトレーナーや指導者のもと質の高い練習を行い、アマチュアオーケストラとして個人個人の喜びと共に、音楽による感動を来場者と分かち合う為邁進中。2027年5月、第40回定期演奏会を開催予定。

<https://orch-senriyama.net/>